

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

事業所名: 夢門塾ゆうゆう網干

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	2	2	部屋の区切りが少なく、勉強部屋・クールダウン室・プレイルーム等わかれていない。運動室に絨毯は不向きだと思う。元気な子どもも多く、高学年が多い日だと少し狭く感じる。
	②	職員の配置は適切である	5		2	外出時や運動の時間に人数が少ないと感じるときがある。
	③	衛生面の管理が行き届いている	3	3	1	マスクの着用は、感染拡大や自身が感染源とならない為にも着用したいと感じる。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	3	3	1	毎日の朝礼等みんなに伝える場やカンファレンスや会議などで話をする場を設けている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	1		実施し業務改善に繋がられるように職員で話を行っている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	2	4	1	公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、研修の機会を確保している	7			研修がある際は出来るだけ参加するようにしている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6	1		モニタリングを定期的に行い、職員で話をし計画書を作成している。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	6	1		担当を決め、担当中心に話をし計画を行っている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	7			季節ごとの行事や外出先も話をし固定化しない様に工夫している。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	4	2	1	季節ごとの行事を行っている。また、長期休暇等は、出来るだけ早く行事を考え、危険がない様努めている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	7			子どもに合わせて、話をし一日のプログラムに組み込むようにしている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1		毎日の朝礼を活用し話や確認を行っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1		徹底している。支援の検証・改善が必要な際は適宜行っている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7			行えている。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3	3	1	ガイドラインを知らない職員がいた為、見てもらうように声をかけた。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			学校にお迎えの際等に適宜行っている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている	5	1	1	保護者や相談支援事業所からの情報共有のみで出来ていない。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	1	6		学校を卒業した子どもがまだいない。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	1	相談支援事業所とは定期的に連携している。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	1		コドモン(連絡帳)や送迎時、モニタリング時、また気になること等がある際は適宜ご連絡させて頂いている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	6		1	契約時やモニタリング時、また都度必要な際はさせて頂いている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	2		相談など保護者様より話があった際にはお電話やお時間を設けさせて頂き対応させて頂いている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	5	2		定期的に実施している。しかし、その場で保護者様同士の交流や職員とゆっくり話す時間を設けられたらと思っている。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			苦情があった際は、迅速に対応できるように管理者に伝え、また職員間でも周知し改善に努めている。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7			毎月広報誌や行事予定を発信している。
	㉗	個人情報に十分注意している	6	1		声をかけあい注意できている。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			わかりやすい様に伝え方など工夫している。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	1	4	2	地域の方々との交流を持ちたいと思っている。
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している	4	2	1
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	3	2	2	定期的に実施している。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		1	研修に参加し、その内容を記録し伝えている。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	5	1	1	身体拘束が必要な子どもはいない。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	3	4		現在、昼食後などの服薬のお子様がいらっしゃらない。また、契約時にご説明させて頂いているが必要時はお声掛けをさせて頂こうと思っている。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7			ヒヤリハットは記入できておらず、口頭での共有が多い為記入していくようにする。事故報告書については、迅速に対応し情報共有し対策について話をし徹底している。

アンケートのご記入ありがとうございました。今後の運営に役立てます。